



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 デリカフーズ株式会社

コード番号 3392 URL <http://www.delica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 館本 勲武

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務統括室長

(氏名) 中島 実哉

TEL 03-3858-1037

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,297	6.0	504	2.7	490	4.3	296	11.5
24年3月期第3四半期	17,255	14.1	490	148.5	470	176.1	266	221.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 308百万円 (16.5%) 24年3月期第3四半期 264百万円 (218.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	101.31	100.14
24年3月期第3四半期	90.89	90.59

当社は、平成24年2月15日開催の取締役会決議に基づき、平成24年4月1日付で株式1株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第3四半期	10,719		4,493		41.9	
24年3月期	10,625		4,236		39.9	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,491百万円 24年3月期 4,236百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4,250.00	4,250.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成24年2月15日開催の取締役会決議に基づき、平成24年4月1日付で株式1株につき200株の株式分割を行っております。なお、株式分割は平成24年4月1日を効力発生日としておりますので、平成24年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当額を算定しております。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	3.5	640	3.9	620	5.1	378	60.6	129.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	3,121,000 株	24年3月期	3,121,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	172,451 株	24年3月期	192,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	2,930,541 株	24年3月期3Q	2,929,000 株

当社は、平成24年2月15日開催の取締役会決議に基づき、平成24年4月1日付で株式1株につき200株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)

当社は、平成24年2月15日開催の取締役会決議に基づき、平成24年4月1日付で株式1株につき200株の株式分割を行っております。

本資料の1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額、1株当たり純資産額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

本資料の平成25年3月期配当金予想は、当該株式分割後の金額であります。仮に当該株式分割前に換算すると期末の配当金は1株当たり5,600円となります。



○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 最近における四半期毎の業績推移 .....	10
(2) 部門別の状況 .....	11



## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題による世界経済の減速、日中関係の悪化、長引く円高等の影響により、景気の先行きについて不透明な状況が続いておりましたが、第3四半期後半には、新政権の経済政策への期待感等により為替相場は円安傾向に転じ、株価も上昇傾向を示す等、経済環境は改善の兆しを見せ始めました。

食品関連業界におきましては、集団食中毒事件の発生による消費者の食への安全・安心志向、長引くデフレによる低価格競争や消費税増税等を背景とした消費者の節約志向が依然として続いており、業界を取り巻く経営環境は厳しい状況下にあります。

このような状況の中、当社グループは青果物の機能性研究の成果を活かした提案型営業を推し進めたことや、同業他社との壁を越えて在庫管理機能・ピッキング機能・配送機能等を集約した東京F Sセンターのビジネスモデル及び食の安全・安心へのニーズに対応すべく品質・衛生管理の徹底に関する取り組みを多くのお客様に高く評価いただけたことにより、新規顧客の獲得及び既存取引の深耕が進展いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は18,297百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

利益につきましては、当社グループ全社で取り組んでいる生産性向上及び物流費削減等のコスト削減の成果は着実に表れてきているものの、11月後半以降の急激な気温の低下による野菜の生育状況の悪化により、野菜の調達価格が高騰し、第3四半期の業績に影響を与えました。その結果、営業利益504百万円（前年同四半期比2.7%増）、経常利益490百万円（前年同四半期比4.3%増）、四半期純利益296百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8.9%減少し、5,044百万円となりました。これは、主として現金及び預金が551百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ11.5%増加し、5,675百万円となりました。これは、主として、土地が598百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、10,719百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、3,599百万円となりました。これは、主として短期借入金が増加した一方、未払法人税等が149百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.9%減少し、2,625百万円となりました。これは、主として長期借入金が増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、6,225百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、4,493百万円となりました。これは、主として利益剰余金が増加したことなどによります。



(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期連結業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。



## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。



3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,483,735	1,931,763
受取手形及び売掛金	2,829,971	2,832,388
有価証券	9,580	11,038
商品及び製品	73,166	104,183
仕掛品	1,888	1,602
原材料及び貯蔵品	32,055	49,163
その他	118,184	130,181
貸倒引当金	△13,731	△16,315
流動資産合計	5,534,851	5,044,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,610,241	1,625,781
土地	2,477,640	3,076,417
その他(純額)	515,486	454,560
有形固定資産合計	4,603,367	5,156,759
無形固定資産		
その他	42,945	40,151
無形固定資産合計	42,945	40,151
投資その他の資産		
その他	468,990	492,593
貸倒引当金	△24,358	△14,072
投資その他の資産合計	444,631	478,521
固定資産合計	5,090,944	5,675,432
資産合計	10,625,796	10,719,438



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,559,667	1,606,122
短期借入金	400,000	580,000
1年内返済予定の長期借入金	441,738	494,820
未払法人税等	209,742	60,533
未払金	781,218	714,338
賞与引当金	68,839	16,863
その他	107,889	127,142
流動負債合計	3,569,095	3,599,820
固定負債		
長期借入金	2,682,754	2,494,098
退職給付引当金	43,123	45,805
その他	94,721	85,776
固定負債合計	2,820,598	2,625,680
負債合計	6,389,694	6,225,500
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	759,755	759,755
資本剰余金	1,591,242	1,582,150
利益剰余金	2,055,668	2,290,324
自己株式	△174,508	△156,739
株主資本合計	4,232,159	4,475,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,943	15,735
その他の包括利益累計額合計	3,943	15,735
新株予約権	—	2,711
純資産合計	4,236,102	4,493,937
負債純資産合計	10,625,796	10,719,438





(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	17,255,972	18,297,642
売上原価	13,017,343	13,768,607
売上総利益	4,238,628	4,529,035
販売費及び一般管理費	3,747,646	4,024,723
営業利益	490,982	504,311
営業外収益		
受取利息	2,370	2,725
受取配当金	1,930	2,054
業務受託手数料	3,063	2,879
物品売却益	2,473	4,343
その他	9,859	11,130
営業外収益合計	19,697	23,134
営業外費用		
支払利息	39,197	36,656
その他	1,302	230
営業外費用合計	40,499	36,887
経常利益	470,180	490,559
特別利益		
固定資産売却益	—	105
受取補償金	—	14,031
特別利益合計	—	14,137
特別損失		
投資有価証券評価損	2,193	—
固定資産除却損	13	1,179
不動産取得税等	—	6,291
特別損失合計	2,206	7,470
税金等調整前四半期純利益	467,973	497,225
法人税、住民税及び事業税	201,750	200,329
法人税等合計	201,750	200,329
少数株主損益調整前四半期純利益	266,222	296,896
四半期純利益	266,222	296,896



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	266,222	296,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,299	11,792
その他の包括利益合計	△1,299	11,792
四半期包括利益	264,923	308,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,923	308,688
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

当社は、平成25年1月10日開催の取締役会において、当社連結子会社である東京デリカフーズ株式会社が、新工場を建設することについて決議いたしました。

(1) 設備投資の目的

新工場では、これまで培ってきた技術やノウハウを活かすとともに、カット野菜の製造につきましては、衛生管理の充実した工場設備を整えることにより、野菜のおいしさを最大限に活かした高品質で安全・安心な商品を製造してまいります。また、ジャスト・イン・タイム生産方式を導入することにより生産効率向上を図ってまいります。ホール野菜の管理につきましては、野菜にとって最適な温度管理ができる設備になっており、また、最新の設備を導入することにより、各店ごとにきめ細かく仕分けができる仕組みを整えてまいります。

(2) 設備投資の内容

名称	東京デリカフーズ(株) 第2FSセンター（仮称）
所在地	東京都足立区六町地内
設備の内容	カット野菜生産工場及び出荷センター
投資予定総額	約1,200百万円

(3) 設備導入時期

建物着工予定	平成25年2月
竣工予定	平成25年7月



#### 4. 補足情報

##### (1) 最近における四半期毎の業績推移

平成25年3月期 (連結)

(単位：千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	6,088,092	6,229,554	5,979,995	
営業利益	170,203	218,634	115,473	
経常利益	165,327	213,424	111,807	
四半期純利益	105,189	124,899	66,807	
1株当たり四半期純利益	35.91円	42.64円	22.77円	
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	35.51円	42.22円	22.40円	
総資産	10,304,148	10,604,200	10,719,438	
純資産	4,275,849	4,401,426	4,493,937	
1株当たり純資産	1,459.83円	1,502.71円	1,523.20円	

平成24年3月期 (連結)

(単位：千円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	5,304,043	5,847,923	6,104,005	5,936,622
営業利益	145,405	89,525	256,052	125,166
経常利益	139,339	81,637	249,203	119,528
四半期純利益	78,352	48,141	139,728	30,874
1株当たり四半期純利益(注)	26.75円	16.44円	47.71円	10.54円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益(注)	26.68円	16.38円	47.52円	10.42円
総資産	9,680,032	9,922,189	10,717,549	10,625,796
純資産	4,073,190	4,117,595	4,258,843	4,236,102
1株当たり純資産(注)	1,390.64円	1,405.80円	1,454.03円	1,446.26円

(注) 当社は平成24年4月1日付で普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。



(2) 部門別の状況

	平成24年3月期 第3四半期 (自平成23年4月1日) (至平成23年12月31日)		平成25年3月期 第3四半期 (自平成24年4月1日) (至平成24年12月31日)		比較増減	比較増減
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	(千円)	(%)
	カット野菜部門					
売上高	5,535,954	32.1	5,868,747	32.1	332,793	6.0
仕入高	2,493,933	21.9	2,640,822	22.1	146,889	5.9
ホール野菜部門						
売上高	9,518,063	55.2	10,195,550	55.7	677,487	7.1
仕入高	7,018,036	61.6	7,403,302	62.0	385,266	5.5
その他部門						
売上高	2,201,955	12.8	2,233,344	12.2	31,389	1.4
仕入高	1,885,292	16.5	1,895,851	15.9	10,559	0.6
合 計						
売上高	17,255,972	100.0	18,297,642	100.0	1,041,670	6.0
仕入高	11,397,261	100.0	11,939,976	100.0	542,715	4.8